第20回 市議會臨時會 産業建設委員會

'93 主 要 業 務 報 告

大田直轄市 公營開發事業團

報告順序

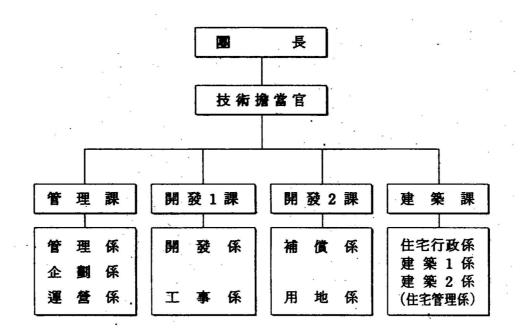
- ◇ 一 般 現 況
- ◇ 公營開發事業 推進 目標
- ◇ '92 까지 推 進 實 績
- ◇ '93 與件 및 業務推進方向
- ◇ '93 主 要 業 務 計 劃
- ◇當面懸案事項

般 現 況

◇ 沿 革

1989. 3. 24 大田直轄市 公營開發事業團 設置條例 公布

◇機構



◇人力

TET	Л	≅L	061					SAR OAR	7級 8級 9	754 054	76 06 D	261 0611 0		9級	支 前	能職		
區	分	計	3級	4級	5級	6級	/权	Ö 献又	9赦	小計	7等級	9等級	10等級					
定	員	46	1	1	4	10	18	3	1	8		3	5					
現	員	50	1	1	4	11	19	2	2	10	2	1	7					
過7	不足	4			ı ı	1	1	Δ1	1	2	2	△2	2					

◇ 部署別 分掌事務

部署別	分 掌 事 務
管 理 課	 庶務, 人事, 保安 特別會計 豫算 編成 및 運營 資金 및 財産管理 會 計 公營開發 基本計劃 樹立 財源調達 및 經營成果 分析
開發1課	 1. 宅地開發事業 計劃 樹立 2. 對象事業의 地區指定 및 承認에 關한 事項 3. 對象事業의 設計審議 및 施工監督
開發2課	 事業用地 및 支障物의 調査, 買收 地籍分割 및 所有權 移轉 工團造成 事業
建築課	 住宅建設事業基本計劃樹立 住宅事業의承認,設計 및審議 住宅建設工事施工 및監督 市營住宅事後管理

公營開發事業 推進目標

◇ 市의 發展指標

區	₩ 分	1991	2001	2011
0人	口(萬名)	110	165	200
o 住宅	普及率(%)	63	85	90
0 SOC 5	및 서비스業(%)	54	64	70

[公營開發領域 擴大→西南部生活圈開發, 驛勢圈, 流通서비스]

◇推進目標

(工體造成 200萬坪)

○ 第 3・4 工業團地: 949千坪('89 ~ '97)

○ 大田科學産業團地: 1,373 ″ ('90 ~ '95)

宅地開發 200萬坪)

○ 旣 推 進(6個地區): 797千坪('89 ~ '95)

○ 西 南 部 生活圈等: 1,200千坪('96 ~ 2011)

住宅建設 2萬戸)

○ 旣 推 進(9個地區): 8,607戶 ('89 ~ '95)

○ 西南部, 宋村地區等: 12,000 ″ ('95 ~ 2011)

새로운 領域 事業

○ 驛勢圈開發, 石山開發, 流通事業

'92까지 推進實績

'92 까지 業務推進實績

◇ 1段階事業 推進狀況

(單位:百萬원)

事 業 名	規模	李荣黄	推進期間	期待效果
āt	805千年 3,769戶	384,239		×
第3工團 造成 (大德區 文年洞)	374千年	109,911	'89. 7 ~'92. 12	地域經濟 活性化7千名 雇傭年間6,855億원 製品生産
法洞地區宅地開發 (大德區 法洞)	152 %	95,660	'89. 8 ~'93. 3	。 東北部地域 均衡開發 。 5,815世帶(23千名)受容
工團周邊宅地開發(石峰,木上,松江)	279 %	101,499	'89. 10 ~'93. 4	第3・4工團 背後 住居 團地造成9,954世帶(36千名)受容
屯山賃貸住宅建設 (西區 三川洞)	1,500戸	27,367	'89. 9 ~'91. 9	。 零細民 住居安定 實現
正林勤勞福祉住宅 (西區 正林洞)	499 %	15,812	'90. 12 ~'92. 9	○ 勤勞者 내집마련 機會提供
法洞永久賃貸住宅 (大德區 法洞)	1,770 %	33,990	'90. 12 ~'92. 11	。 零細民 住居安定 實現

◇ 發展시켜 나가야할 事項

事業의 分譲性 檢討 未 治:事前 正確む 需要判斷(長期間 未分譲 土地) 事業別 收益性 精密分析

○ 潛在된 事業 沮害 要因 對處:設計段階에서 徹底한 補完 (鐵塔移設,移住對策) 有關機關 協調體制 維持

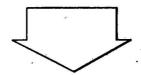
○ 事業量 增加에 따른 能動的 對應 : 業務 研鑽 强化 業務의 SOP化, 電算化

'93 與件 및 業務推進 方向

- 1993年은 ----

- 草創期 經驗을 土台로 2段階事業 着手
- 確固한 自立・自營의 經營 基盤 構築

- 새로운 跳躍의 길을 여는해



- 業務推進方向—

- 〇 새 로 운 事業의 内實있는 推 進
- ㅇ 꾸 준 한 原 價 節 減 努 力 傾 注
- 〇 安 定 的 所 要 財 源 의 確 保
- O 完璧 む 施工監理體系 確立
- 〇幅 旨 은 對 民 弘 報 强化

'93 豫 算 總 括

◇歳入

◀ 194,928百萬원 ▶

0	用地分讓代	金		15,256	百萬원
0	住宅分讓代	金	:	44,350	"
0	國民住宅基	金		23,660	"
0	5	庫	•	3,700	4.
0	先 受	金	•	95,784	"
0	質質	料	:	1,975	"
0	地域開發基	金	:	10,000	"
0	利子收	入	:	203	"

◇ 歳 出

◀ 194,928百萬원 ▶

0	第3工器造成	:	2,835 百萬원
0	第 4 工 🕮 造 成	:	91,344 %
0	法洞 宅地開發	:	26 %
0	工團周邊。宅地開發	:	577 🥠
0	元 内 宅 地 開 發	:	21,400 %
0	屯山小型分讓住宅	:	14,383 "
0	勤勞 蘿 社 住宅	:	24,137 %
0	元内公共分讓住宅	•	16,031 🛷
0	永久 賃貸 住宅	:	1,527 %
0	先 受 金 返 遺	:	1,904 🛷
0	業務管理費	:	1,234
0	利子支給	•	9,356 🛷
0	其 他		409 %
Ó	豫備費	•	9,765 %

200 -	7~ 112 ; 4& 2	<i>ا</i> نجانا	
93 -	土安耒	务 計劃	

元內地區 宅地開發事業

◇事業概要

○ 位 置:儒域區 元內洞 一圓

○ 規 模:75千坪 (247千 m²)

○ 事業期間: '91. 12 ~ '95. 6

事業費:48,594 百萬원

◇投資計劃

(單位:百萬段)

	设 資	計	劃		1	調	達	計	劃	
	計	48,59	4			計		48,5	94	
。補	償 費	33,64	2 (69%)		先	受	金	21,6	28 (45 %	6)
• I	事 費	7,03	1 (14%)		借	入	金	10,9	00 (22 %	6)
。管	理,費	7,92	1 (17%)	۰	資金	这轉 月	等	16,0	66 (33 %	6)

◇推進計劃

○ '92까지 推進 ┌ 事業 豫定 地區 指定 : '91. 12. 10 (建設部)

- 基本 및 實施設計用役: '92. 4 ~ '93. 1

- 開發計劃 承認: '92. 12. 22(市)

○ '93 推進計劃 — 實施 計劃 承認 : '93. 1. 30 — 協議 補償 實施 : '93. 4 ~ 6

工事着工:'93. 6.

◇開發效果

○ 西南部地域 均衡開發 및 低廉む 宅地供給 (3,600世帶 受容)

宋村地區 宅地開發事業

◇事業概要

○ 位 置 : 大德區 宋村洞 一圓

○ 規 模 : 291 千坪 (961 千 m²)

○ 事業期間: '92. 9 ~ '97. 12

○ 事 業 費: 179,984百萬원

◇投資計劃

(單位:百萬원)

投	資 計 劃	調達	計劃
計	179,984	計	179,984
。補 償 。工事 。管理	費 120,000 (67%) 費 22,000 (12%) 費 37,984 (21%)	先受金借入金資金轉用	109,984 (61 %) 40,000 (22 %) 30,000 (17 %)

◇推進計劃

L 基本 및 實施設計用役: '92. 10

- 協議 補償 實施: '93. 11 ~ '94. 1

L 工 事 着 工:'94.5

◇開發效果

○ 東北部地域 均衡開發 및 低廉む 宅地供給(8,800世帶 受容)

住宅建設事業

◇推進總括

(單位:戶)

	分	計劃	實績	增減	内	泽
alia	ł	7, 650	8, 607	957		
永久賃	貸住宅	3, 300	3, 300	_	1	870):入 住 770):'92.11 入住 660):'92.9 着工
長期賃	貸住宅	500	630	130	。 屯山地區(630):入 住
勤勞福	社住宅	1, 800	2, 699	899	木上地區(松江地區(499): '92. 9 入住 900): 建築工事 675): 建築工事 625): 設計用役
小型分	裏住宅	1, 300	1,350	50	。 屯山地區(1,	350):建築工事
公共分	裹住宅	750	62 8	△122	。 元内地區(628): 基本構想

◇ 繼續事業 推進

< 屯山小型分讓住宅建設 >

─ ◀事 業 概 要 ▶

○ 位 **置: 西區 屯山地區**内 289 - 1 브럭

○ 規 模: 1,350戶(21坪型 180, 24坪型 1,170)

○ 事業期間: '91.7 ~ '93.9 ○ 事 業 費: 59,566 百萬원

※ 綜合進度: 86%

○分 讓 完 了:'92.3

○ 工事竣工 및 入住 : '93. 9 ~ 10

<木上勤勞福祉住宅建設>

----- ◆事 業 概 要 ▶ -----

○ 位 置: 大德區 木上宅地開發地區内 1團地

○ 規 模:900戶(21坪型)

○ 事業期間: '91. 10. ~ '93. 11

○ 事 業 費 : 26,931 百萬원

※ 綜合進度: 74%

○ 分 讓 完 了: '92. 9

○ 工事竣工 및 入住 : '93. 11~12

<松江永久賃貸・勤勞福祉住宅建設>

○ 事業概要

(單位:戶, 百萬원)

			3	,
區分	位置	規模	事業期間	事業費
永久賃貸	松江宅地開發地區 1團地	660	'92.2~'94. 8	15, 462
勤勞福祉	*	675	'92.2~'94.10	24, 450

○ 入住者 選定 및 分讓: '93. 9~10

◇ '93 新 規 事 業

<元內 公共分讓住宅建設>

○事業概要

。位 置:儒城區 元內宅地開發地區內

。敷地面積:6,700坪

。規 模:628 戶(17坪型 240, 24 坪型 388戶)

。事業期間: '93.1 ~ '95.10

。事業費:23,908百萬원

○投資計劃

(單位: 百萬원)

	投	資	計劃		調	達	計	劃
	計		23, 908		計		23,	908
			5, 427 (23 %)	۰	國民住	老基金	: 8,	792 (37 %)
			17, 286 (72 %)		入住者	負擔	: 15.	116 (63 %)
•	管理	費	1, 195 (5%)					

○ '93 推進計劃

基本計劃確定: '93. 5
建設技術審議: '93. 6
住宅建設事業計劃承認: '93. 7
工事着工: '93. 10

○推進效果

。 低所得層 庶民 住居生活安定 機會 提供

<元內 勤勞福祉住宅建設>

○事業概要

。位 置:儒城區 元內宅地開發地區內

。敷地面積:6,950坪

。規 模:625戶(21坪型)

。事業期間: '93.1 ~ '95.8

。事業費:23,743百萬원

○投資計劃

(單位:百萬원)

投資計畫		調	達	計	劃
計 23, 7 4 3		計		23,	743
。用地費: 5,630(。工事費: 16,926(。管理費: 1,187(71 %)				750 (37 %) 993 (63 %)

○ '93 推進計劃

○ 基 本 計 劃 承 認: '93. 2

○ 建 設 技 術 審 議: '93. 4

。住宅建設事業計劃承認: '93.5

。工 事 着 工:'93.8

○推進效果

。無住宅 産業體 勤勞者 住居生活安定 寄與

第 4 工業團地 造成

◇事業概要

○ 位 置:大德區 新一,文坪,木上洞一圓

○ 規 模: 575千坪 (1,900 千 m²)

○ 事業期間: '91.4 ~ '97.12

○ 事 業 費: 270,290百萬원

○ 入住計劃:90個業體 410千坪

(組立金屬,纖維,飲食料,機械等)

◇投資計劃

(單位: 百萬원)

	投	資	計	劃			調	達	計	劃
	計 270,290		計				270,290			
• ‡	甫俊	費.	185,114 (69%)		۰	先	受	金	186,960 (69 %)	
• _	Ċ 奪	費	41,6	90 (15%)	•	借	入	金	36,9	000 (14 %)
• 1	き 理	費	43,4	86 (16%)	۰	資:	金轉月	用等	46,4	30 (17 %)

◇推進計劃

○ '92까지 推進 - 基本 및 實施設計用役 完了

- 工場用地 供給協約:5個業體 93千坪

□ 實 施 計 劃 承 認: '92. 12. 19 (市)

○ '93 推進計劃 ┌ 協議補償 實施

- 工 事 着 工

- 所要財源 確保

大田科學産業團地 造成

◇事業概要

○ 位 置:儒城區 官坪,龍山,塔立,松江洞 一圓

○ 規 模: 1,373 千坪 (4,540 千m²)

○ 事業期間: '91. 12 ~ '95. 12

○ 事 業 費: 6,555億원○ 誘致業種: 150個業體

(新素材, 精密化學, 微小電子, 機械電子等)

◇ 그동안 推進狀況

○ 基本計劃 樹立: '91. 1. 7

○ 地方工團 指定 및 基本計劃 承認: '91. 12. 5 (建設部)

○ 基本 및 實施 計劃 用役 發生: '92. 8. 25 (市. 工業課)

◇ '93以後 推進計劃

- 財源調達 計劃 檢討
- 推進人力 補强 (補償 및 工事部署)
- 基本 및 實施設計 確定
- 中央建設 技術審議
- 入住業體募集 및 選定
- 補償實施 및 工事着工

大田 第4工業團地 段階別 着工計劃

◇推進背景

○ 入住業體 協約締結 不振 (製造業 景氣不況)

。 業體選定: 68個 業體 342千坪 (工場用地 78%)

。協約締結: 5個 業體 93千坪 (抛棄 38, 留保 25)

※ 旣協約 締結業體도 工事着工 遲延時 解約 要求

○ 長期間 財産權 制限時 土地所有者 集團民願發生 豫想

○ 早期 工團 造成 可視化로 入住協約 促進 效果

◇推進計劃

區 分	全體計劃	今回着工(1段階)	向後着工(2段階)	
規 模	575 千坪 ・工場 用地 437千坪 ・支援用地等 138 〃	157 千坪 ・工場用地 116 千坪 ・公共用地 41 ク	418 千坪 ・工場 用地 321千坪 ・支援用地等 97 /	
事業費	270,290 百萬원	63,134 百萬원	207,156 百萬원	
事業期間 '91. 4 ~ '97. 12		'93. 6 ~ '94. 12	'95. 1 ~ '97. 12	
誘致業種	機械,電子,自動車 飲食料,其他 製造業	4.	機械, 電子 等	

◇ 財源 確保 計劃

(單位:百萬紀)

	ž	处	資	計劃	確保	計劃
		計		63, 134	il	63, 134
٠.	補	僕	費	51, 504 (82 %)	・先受金	26, 505 (42 %)
	I	*	費	7,500 (12%)		16, 900 (27,%) 10, 000 (16 %)
	管	理	費	4, 130 (6%)		9,729 (15%)

◇ 向後 推進 日程

- '93. 4. 13 基本計劃 및 實施計劃認可 變更 承認
- '93. 5. 20 補償 計劃 公告
- '93. 6. 20 補償物件 鑑定評價
- '93. 7.1~7.30 協議補償
- '93. 10. 20 土地買入 完了 (收用裁決 等)
- '93. 10. 30 工 事 着 工
- '94. 12. 竣 工

◇ 重點 檢討 事項

- 1 段階 編入地區外 土地所有者 民願 最小化 方案
- 入住業體追加 選定 努力 (工業課)

用地分讓

◇ 用地分讓 現況

(單位:坪, 百萬원)

18F /\	分	譲	面	積	分	護代	金
區分	計劃	分譲	*	未分讓	計劃	收納	未收納
計	588,072	538,294	91.5	49,778	340,348	272,409	67,939
第3工團	285,489	270,021	94.6	15,468	104,711	88,615	16,096
法洞宅地	106,481	98,032	92.1	8,449	104,557	89,907	14,650
石峰宅地	18,334	17,167	93.6	1,167	14,051	9,375	4,676
木上宅地	29,158	27,527	97.2	1,631	20,687	16,304	4,383
松江宅地	148,610	125,547	8 5	23,063	96,342	68,208	28,134

◇問題點

- 不動産 景氣의 長期的 沈滯에 따른 支援施設用地 및 近隣 施設用地 賣却 不振 (支援 2千坪, 近隣 12千坪)
- 學校施設用地 買收遲延 教育廳(18千坪)

◇ 對 策

- 分讓促進 弘報活動 强化
- 分讓豫定價 適正 調整 (再鑑定評價)
- 教育廳과 協議 早期 買收 促求